

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携
「広域交流型オンライン社会科地域学習」2023年11月実施要項

1. 目的

広島大学教育ビジョン研究センター開発の地域学習のためのデジタル資料集と東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン社会科地域学習「のん太の学び場」の実施を通して、児童の主体的、対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 市内の小学校、学習対象となる地域・施設と広島大学がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者（T1）が行う。各教室での指導は、各学級の担任等（T2）が行う。
- 可能な範囲で、参加校には大学より技術的なサポート要員（T3）を派遣し、授業準備、授業運営支援、ICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2023年11月15日（金）3時間目：10：25～11：10、4時間目：11：15～12：00
- 東広島市内小学校校の4年生（9校19学級507名）
郷田（3学級80名）、板城（2学級66名）、志和（2学級40名）、小谷（2学級41名）、高屋西（4学級124名）、高美が丘（2学級71名）、上黒瀬（1学級9名）、下黒瀬（2学級57名）、原（1学級19名）

4. 単元名および目標

- 単元名 「東広島市の発展に尽くした人々ー「中の峠隧道」の記念碑をつくろう！ー」
- オンライン地域学習の単元目標
 - 【知識・技能】 写真や図をみて、水の流れ（小田山川→中の峠隧道→深道池→用水路→柏原地区）と集落の位置を読み取ることができる。
 - 【思考・判断・表現】 中の峠隧道の工事にたずさわった人々の功績を、①工事を進めたリーダーか/リーダーを支えた人か、②工事に賛成した人か/反対した人か、③工事前に準備をした人か/工事後も施設を守ってきた人か、などの視点から多面的・多角的に評価できる
 - 【学びに向かう姿勢】 記念碑で誰を記念（＝記憶）するべきかを議論することで、歴史を語りつぐことの難しさや意味を実感している。
 - 【ICT】 タブレットを操作して自分の判断を発信できる。オンラインで他校と協力して資料を分析したり、意見の対立に気づいたりしている。

- ・赤色：タブレットの活用場面
- ・黄色：個別学級の活動場面
- ・緑色：学級間の交流場面
- ・青色：中継場面
- ・PCの基本操作：手を挙げるボタンを押す→発表時のミュート解除→マイクを紙等で隠すことなく大きく話す
- ・発表の基本過程：教師と児童でやりとり→発表者を決める→カメラ前でスタンバイ→同じ答えが出たら戻らせる

○ 本時の目標

- ・1/2時：中の峠隧道が地域の灌漑に果たした役割を説明できる。沖田嘉市が中の峠隧道の建設で果たした役割を評価できる（思考・判断・表現）。
- ・2/2時：中の峠隧道の記念碑でとくに記念＝記憶すべき人を、根拠にもとづいて提案しようとしている（学びに向かう姿勢）。

5. 授業展開

T1 (草原)の動き	予想される児童の反応	T2 (学級担任)の動き	ホスト, 中継先, T3 (補助者)の動き
<p><導入:ため池の役割></p> <p>Q1. これは何だろう？ (5)</p> <p>①東広島市は、ため池の数で全国第2位。しかし副読本にのっている池の写真は、たった1つだ。みんなで探そう！</p> <p>②深道池は、なにがすごいのか？</p> <p><展開I:中の峠隧道とは></p> <p>Q2. 副読本でもっと「中の峠隧道」について調べてみよう (15)</p> <p>①「隧道(ずいどう)」ってなに？</p> <p>②「中の峠」ってどこ？</p> <p>③何のために作られた？</p> <p>④「もしも「中の峠隧道」がなかったら…」これに続く言葉を考えよう</p> <p>(8分後にホワイトボードで発表)</p> <p>⑤なぜ柏原地区は水不足になりやすいのだろうか？熊原先生、教えて下さい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池の写真だね ・へえー、たくさんあるんだなあ ・120頁にのっているぞ！ ・「深道池」とかいてあるね ・柏原地区の水不足を解決した？ ・写真の下に「中の峠隧道を通った水が注ぐ深道池」って書いてあるよ <p>①トンネルのことだよ</p> <p>②深道池と小田山川の間の岩山だ</p> <p>③水がたまりにくい深道池に小田山川から水を引いてくるためかあ</p> <p>④深道池の水が空っぽになるだろう→そこから用水路が伸びる柏原地区は水不足に悩むだろう→米づくりができなくなるだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だから深道池とそこに水を注いだ中の峠隧道は、すごいのか！ ・柏原が台地にあることと(自然条件)、小田山川の水を春～夏に優先的にもらえないこと(人文条件)が、水不足の原因かあ 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童端末をネット接続させる ・【ワークシート】をあらかじめ配布する <p>・T1の呼びかけに対する児童の声を各教室でひろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副読本の119-120頁を開かせる ・【資料1】を掲示。指や差し棒で、水の流れを辿らせたい ・4つの問いを意識して、該当頁を読ませる ・①②③は早めに答えを確認して、④をじっくり考える→小型ホワイトボードに書いてカメラの前へ ・T1から指名されたら発表 <ul style="list-style-type: none"> ・【資料1】で熊原先生がいる位置と柏原地区の土地の起伏(台地)を指で指して確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前交流(音声・カメラテスト)を支援 ・OP動画の再生(開始12分前) <p>・はじめにT1の音声状況をチェック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料掲示を支援、視認性のチェック ・指名された学級をスポットライト <p>・資料掲示の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順番に各学級をスポットライト ・指名された学級をスポットライト <ul style="list-style-type: none"> ・柏原地区の台地(碑前)から中継 ・【動画1】の再生、【パネル1】の掲示 ・中継先をスポットライト ・中継状況(音声・画像)をチェック

<p>Q3. 「中の峠隧道」の近くにある看板を読もう (15)</p> <p>① 分かったことを発表しよう (5分後に口頭で発表)</p> <p>② この隧道は沖田嘉市が1人で作ったんだよね?</p> <p>③ この記念碑はなに?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1930年にできた国の登録有形文化財なんだね。とっても価値があるだね ・コンクリートでできていて、100年前はとっても珍しかったんだね ・幅90cm、高さ110cm、長さ327m。柏原に住んでいた沖田嘉市というひとが計画したんだ。すごいね ・今でも使われているみたい、びっくり ・そうだ！この人が一番頑張ったよ。1人で工事を始めたらしいよ ・多くの村人が手伝ったみたいだ ・沖田嘉市の名前だけが入っているね。沖田に感謝する碑かなあ 	<ul style="list-style-type: none"> ・【資料2】を掲示する ・みんなで文章を読み上げる ・気づいたことを発表させる ・代表児童をカメラ前へ→T1から指名されたら発表 ・煽り気味に問う ・発表したい児童がいたら、カメラの前へ→→T1から指名されたら発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料掲示の支援 ・指名された学級をスポットライト
<p>【第1-2時のめあて】 (中の峠隧道ができあがり、柏原で米づくりができていることについて) 沖田嘉市「が」えらいのか？ 沖田嘉市「も」えらいのか？</p>			
<p>Q4. のん太アンケート1</p> <p><展開2:中の峠隧道を記念する></p> <p>Q5. 「中の峠隧道」の看板の横に、新しく記念碑をつくろうよ！(10)</p> <p>① 「記念碑」って何だろう？</p> <p>② 「〇〇の記念碑」の〇〇は誰にしようか？ それはなぜ？</p> <p>③ 沖田以外がいいと思う人。誰を記念しようか？教えて？</p> <p>----休憩----</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・うーん、悩むなあ ・「ある出来事や人が行ったことを記念して建てる碑」のこと。「記憶しておくべきことを未来に伝えるために、がんばりにできている」 ・やっぱり沖田嘉市。最初に提案した人がえらいよ。感謝したい ・いや村人だよ。村人が協力しないと隧道は完成しなかったよ。2つも沖田の記念碑は要らないよ ・うーん、どんな人がいたんだろう…。沖田以外にも大事な役割を果たした人はいそうだけど… 	<ul style="list-style-type: none"> ・めあてを板書する ・タブレットの操作を支援する ・発表したい児童がいたら、カメラの前へ→T1から指名されたら発表 ・発表したい児童がいたら、カメラの前へ→T1から指名されたら発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・30秒前のカウントダウン表示 ・指名された学級をスポットライト ・指名された学級をスポットライト

<展開3:記念=記憶に値する人とは>

Q6. 今でも「中の峠隧道」が使えて
柏原で米づくりができてるのは
誰のおかげだろう? (20)

① 参加学級で分担して調べよう

- ア: 村長 (土肥岸太郎)
- イ: 水管理団体の総代 (古田甚一郎)
- ウ: 市の畑の人々
- エ: 柏原の青年団員
- オ: 沖田嘉市
- カ: お金を出した村人
- キ: 水集めにみぞを作った先人
- ク: 柏原の水利組合

② 各学級で分担して調べた人を
記念するべきだという推薦文を
作ろう

「〇〇さんを記念碑にして、いつ
までも記おくすることをおすすめ
します。なぜなら…」

(15分後に発表)

Q7. いろんな意見を聞こう (5)

① 地理学者の熊原先生は?

② 水利組合の高野さんは?

なぜなら

- ア: 村長が工事の価値を認めて、反対する人たちの意見をまとめてくれたから、工事を始めることができたよ
- イ: 地区の総代が何度も会議を開いて、(お金は出さない、止めるときは元に戻すことを条件に)工事を認めてくれたので、工事を始めることができたよ
- ウ: 市の畑地区の人たちは小田山川の水がとられることに反対したけど、米づくりをしない秋から冬は水をゆずってくれたので、工事を始めることができたよ
- エ: 青年団員は作業に反対したけど、日照りの後には工事を手伝ってくれたから、工事を3年で終わることができたよ
- オ: 水不足を解決するために朝から夕まで岩山をほり続けた沖田嘉市がいたから、隧道をつくることができたよ
- カ: 工事に2700円(今の1500万円ぐらい)かかったよ。ダイナマイトなどを買うためにお金を出してくれる人がいたから、かたい岩山を掘ることができたよ
- キ: 水集めのみぞを作って深道池に水をためようとした先人がいたから、沖田もそのアイデアを学ぶことができたよ
- ク: 隧道や水路のそうじや道路の草刈りをしてくれる水利組合の人がいるから、隧道や用水を使い続けることができてるよ

- ・溝をつくって深道池に水を集めるというアイデアを思いつき、実際に溝をつくった先人もえらいのでないか。隠れたヒーローだよ→「カ」
- ・中の峠隧道で水を送れないときに、台地

- ・【資料3】を配布する
- ・自分の学級の担当者を確認する
- ・5分程度、資料を読ませる
- ・その人のすごさを発表させる。
資料からの読み取りを支援する

- ・【資料4】を掲示し、続きを考える。
5分程度、推薦文づくりを行う
- ・まとまったら、Googleスライドに入力する(学生支援者に頼んでもよい)
- ・他学級の発表を聞きながら、当該人物のカードを貼っていく
- ・どの推薦文に納得するか、随時、児童に尋ねてみたい

- ・①住民、②専門家、③地元の小学生は、8人のうち誰を支持するか注目させる
- ・三者が支持した人のカードを強調

・資料配布の支援

<分担校>

- ア: 板城1, 高屋西1
- イ: 志和1・2, 高美1
- ウ: 郷田1, 高屋西2
- エ: 板城2, 高美2
- オ: 高屋西3, 原1
- カ: 上黒瀬1, 下黒瀬1
- キ: 郷田2, 高屋西4, 下黒瀬2
- ク: 郷田3, 小谷1・2

- ・推薦文のURLをチャットに貼る
- ・推薦文への記入を支援する

・指名された学級をスポットライト

・高野さん宅から中継

- ・中継先をスポットライト
- ・中継状況(音声・画像)をチェック

<p>③ 毎年「沖田嘉市物語」を演じている郷田小の人は？</p> <p>Q8. 各学級の推薦文やいろいろな人の意見を聞いてどう思った？ (15)</p> <p>① 各学級で記念碑でたたえるべきひととランキングを作ろう (上位3名を決める)</p> <p>② 結果を見てみよう</p> <p>③ なぜ結果が違うのかな？</p> <p><終結:中の峠隧道に貢献した人></p> <p>Q9. のん太アンケート2 (5)</p>	<p>の下の川からポンプで水をくみ上げようとした古川忠義さんも、えらいのではないか。<u>新しいヒーローだよ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップと努力で隧道を作りあげた沖田嘉市さんこそ、えらいのではないか。<u>地元のヒーローだよ</u>→「オ」 <ul style="list-style-type: none"> ・沖田本人だ ・深道池の価値に気づいた先人だ ・問題提起してくれた市の畑の人だ ・ランキング結果は学級ごとに違うなあ。なんでかなあ <p>①工事を進めたリーダーか (オ) / リーダーを支えた人か (エカ)</p> <p>②工事に賛成した人か (アイカ) / 反対した人か (ウエ)</p> <p>③工事前に準備をした人か (アイキ) / 工事後も施設を守ってきた人か (ク)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うーん、まだ悩むなあ… 	<p>する (高野さんのおすすめカードは準備されていないので、追加で板書する)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【資料5】【資料6】を掲示する ・8枚のカードから、とくに推薦したい人3人を選ばせる ・簡単に決まりそうにない場合は、多数決で決めてもよい ・上位3人について理由を言わせる ・まとまったら、ジャムボードに<input type="text"/>する (支援者に頼んでもよい) ・ランキングの違いに注目させる ・理由を発表したい児童がいたら、カメラの前へ→T1 から指名されたら発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・たたえるべきひととランキングのURLをチャットに貼る ・ジャムボードへの入力を支援する
---	---	---	---

【あらためて】 (中の峠隧道ができあがり、柏原で米づくりができていることについて) 沖田嘉市「が」えらいのか？ 沖田嘉市「も」えらいのか？

結果を見て、感想を教えて

- ・沖田だけが偉いわけではないかも
- ・女性がないなあ
- ・歴史にはいろんな見方があるね！
- ・自分とは違う歴史の見方に触れるとムカッとするね→なぜだろう？

- ・端末での入力を支援
- ・アンケート結果に基づいて沖田のカード位置を変更(中心か周囲か)
- ・感想を発表したい児童がいたら、カメラの前へ→指名されたら発表

- ・最後はギャラリーレビューへ

【第1-2時のまとめ】 誰を記念(=記憶)するべきかは、歴史の見方によって意見が対立するよ。みんなが歴史を見るときのこだわりは何だろう？ 今回学んだことを、三浦仙三郎(広島酒づくりの偉人)の学習や、ニュース(世界の戦争、アジアとの関係など)を見るときにも、役立ててね！

6. 資料

<黒板掲示用>

- ・【資料1】中の峠隧道と各地の位置関係を示した写真（A2横×1枚，カラー）
- ・【資料2】中の峠隧道を説明した看板（A2横×1枚，カラー）
- ・【資料3】ア〜クの人たちが，中の峠隧道のためにやったこと（A4横×1枚，カラー）
- ・【資料4】推薦書のフォーマット（模造紙・横向き，2分の1）
- ・【資料5】石碑のイラスト（A2縦×1枚，カラー）
- ・【資料6】アからクのカード（カラー）

<動画>

- ・【動画1】柏原の台地状の地形を撮影したドローン動画（30秒）

<パネル>

- ・【パネル1】中の峠隧道と各地の位置関係を示した写真（A3横×1枚，カラー）